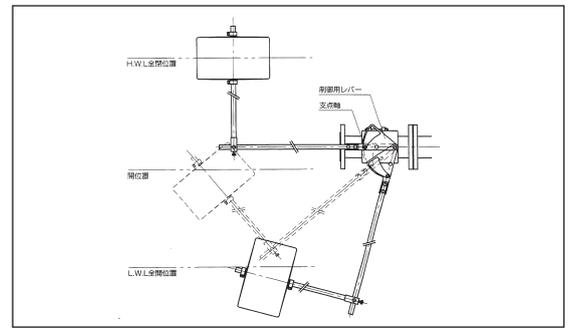


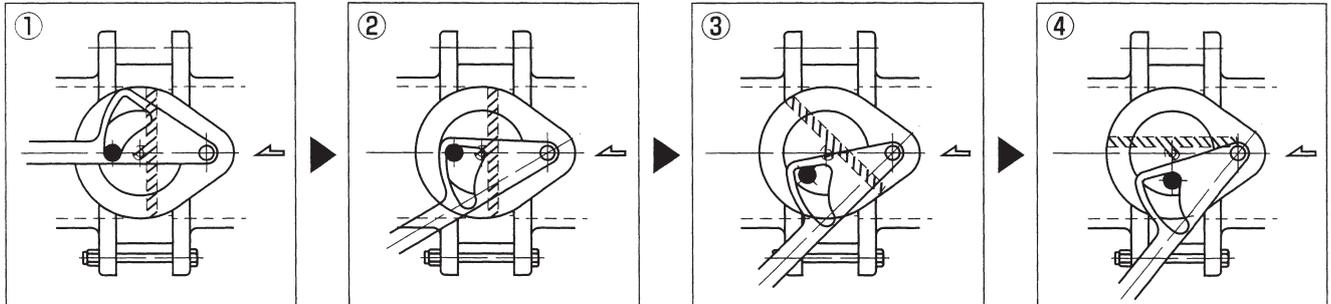


## 作動順序

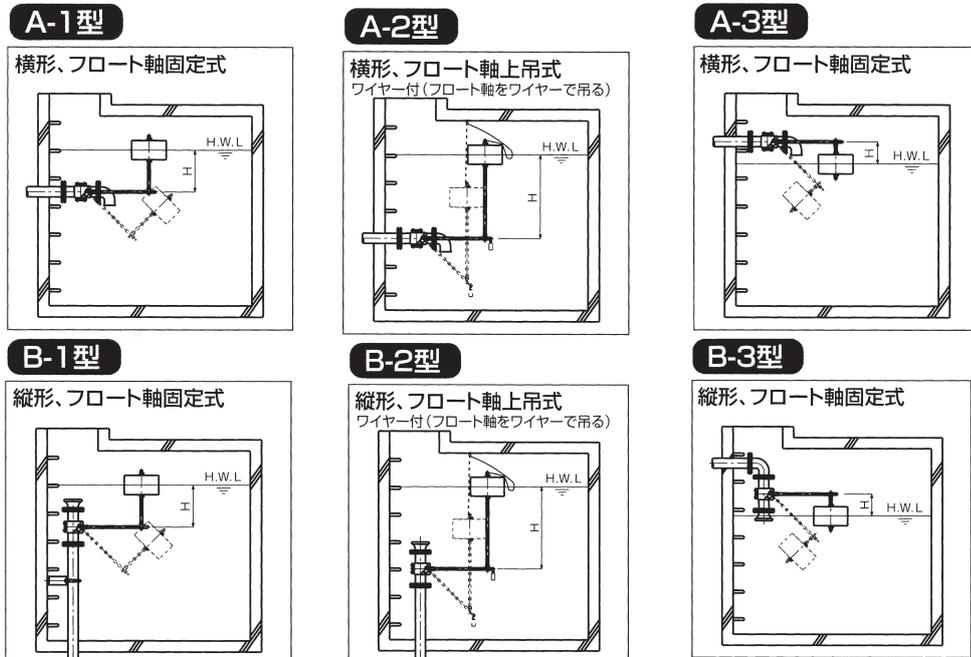
- 1 水構内の水が配水され水位が下がると、フロートの自重で水位と共にフロート位置も下がるが、制御用レバーを介して作動させる構造の為①～②の間では弁体は全閉状態です。
- 2 さらに水位が下がり制御用レバーが支点軸に当たると同時に(②～③)支点軸を押し下げることで弁棒も回転し、弁体が開き全開する(④)。
- 3 水位が上がると、フロートの浮力により制御用レバーが上がり、④～①の動作で全閉する。



## 制御用レバー作動図

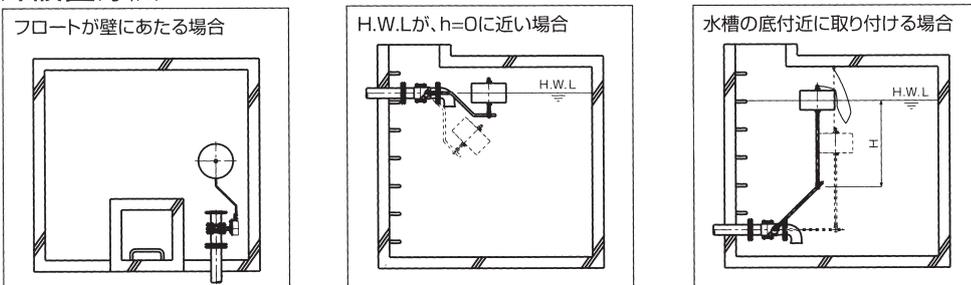


## 標準設置方法



※御使用になる型式、及び、H寸法(H.W.L)は御指示下さい。  
※水槽の底に余裕がない場合は、御指示下さい。

## 特殊設置方法



ステンレス補強が入っていて、  
バタ式フロート弁が正常に作動出来そうで  
ない状態でもレバーの加工などで、問題なく  
使用できます。  
(ステンレス槽)



★その他  
特殊フロート弁製作致します。  
お気軽にご相談下さい。

※価格につきましては、弊社までお問い合わせ下さい。